

昨年1年間「センターだより」をご愛読いただきましてありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。
労働者のみなさんにとって素晴らしい年でありますように。(センターだより編集長)

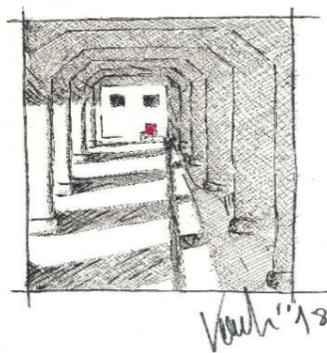
謹賀新年 2019



タイトル「備えの午後」
センターの軒下で、新聞とペットボトルを脇に眠る人を描いている。



タイトル「男前がいました。」
カマヤンがいる技能講習の掲示の前で、とてもすてきなシャツを着ている人を描いた作品。

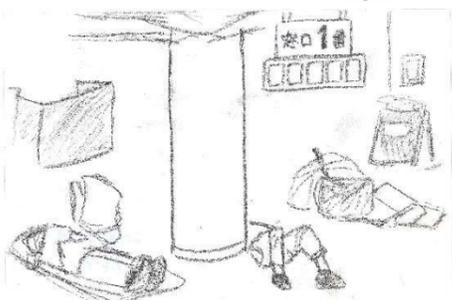


タイトル「temple」
海外の人が描いた作品。センターの柱がギリシャの神殿のように思ったそうです。

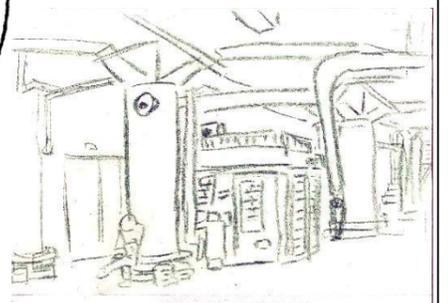


長い間お世話になりました。思い出は尽きません。ご恩に報いるためにワシら仮移転先でもがんばります！

あ、なるほどね



タイトル「下半身」
センター2階で横になった人を描いた作品。



タイトル「売店も閉まってる」
売店も閉まり落ち着いた様子の寄場を描いた作品。



タイトル「ありがとう」
たまにあいりんセンターの前を通る時はここからの景色でした。たくさんの日本を支えてくださった労働者の方々、たずさわったすべての方にありがとう。

釜崎芸術大学のみなさんがセンターの様々な風景をスケッチして投稿してくれました。厳選してご紹介させていただきます。
※釜崎芸術大学とは？
NPO法人コロムが運営する、誰もが参加でき学び合うことができる市民大学。出会いと表現の場として、日々さまざまな講座が開かれている。

窓口移転のお知らせ

センターでは、このたび、3月11日(月) 8時30分の輪番紹介より、窓口業務を仮事務所に移転し、開始いたします。
早朝5時からとの紹介紹介につきましては、引き続き、あいりん労働福祉センター1階にて実施しております。
今後とも、労働者の皆様のご期待にお応えできますよう一層サービスの向上に励む所存でございます。よろしくお願いいたします。

新所在地：大阪市西成区萩之茶屋1丁目3番28号
(電話番号の変更はありません)
電話番号：(06) 6641-0131

窓口開所時間

平日	午前9時～11時45分
土曜	午後1時15分～5時00分
高齢者特別清掃	輪番紹介 8時30分～
新規求人	いっせい紹介 10時20分～

※健康保険窓口も仮事務所に移転いたします。



※なお、あいりん労働公共職業安定所につきましては、3月11日より南海高架下仮事務所に移転いたします。

カマヤん ありあけ



無料結核健診



誰でも健診が受けられます

1月8日(火) 午後1:30~3:30
 あいりん総合センター西側
 1月24日(木) 午前10:30~12:00
 南海電車沿い(萩ノ茶屋地域西部)
 1月29日(火) 午前11:30~13:00
 萩ノ茶屋南公園(三角公園)南側
 2月5日(火) 午後1:30~3:30
 あいりん総合センター西側
 2月12日(火) 午後1:30~3:30
 あいりん総合センター西側
 健診場所は毎回異なります。
 詳しくはセンター窓口まで。

環境整備紹介日

業務内容: 不法投棄抑制のための巡回など	
雇用期間: 6日間、紹介時間: 10時20分	
48回目	1月9日(水)
49回目	1月15日(火)
50回目	1月21日(月)
51回目	1月25日(金)
52回目	2月1日(金)
53回目	2月8日(金)
54回目	2月14日(木)



①



②

↑水の入った噴水。現在の「求人森」の場所にあった。水が入れられたのは数日だけだった。



④

↑放火されたセンター詰所。焼け焦げたことがわかる。



③

センターの寄場の真ん中は「新日鉄」「日立造船」「三井東洋」などが大型バスを乗りつけた。

「新日鉄」の構内掃除は、屋外だが空は茶色だった。「日立造船」は20万トンのタンカーの下でガラ出だった。「三井東洋」では尿素の袋詰めをした。

した。これらの仕事は、オイルショック後の合理化で求人にならなくなった。寄場の南は、港湾労働の求人が来て、単価が建設よりいいので若者が競争で大型バスにのった。人の頭の上から乗りこむ人もいた。この若者たちが後にできる「暴力手配師追放釜ヶ崎共闘会議(釜共闘)」の主流になった。

また、この当時は年末に全国から、田舎に帰れない労働者が釜ヶ崎に帰ってきて、お金があってもドヤに泊まれないということもあり、全港湾西成分会の有志が花園公園を使って夜回り炊出しをした。これが現在も続く「越冬闘争」の始まり。この越冬闘争は次の年から、若手が独自にやり、これが釜共闘になった。

①④の写真は上畑恵宣撮影、大阪市立大学都市研究プラザ管理。センター開所直後の1970年に撮影されたもの。

新年あけまして おめでとうございませう



昨年十一月、二〇二〇年に開催される東京オリンピックに続き、二〇二五年に国際博覧会(万博)が大阪で開催されること決定いたしました。

万博会場となる夢洲の整備に始まり、会場の建設だけでなく、インフラ整備、ホテル建設など、これから建設業界は大忙しの状況が続くと思われまます。

昨年は、大阪北部地震、台風二十一号の被害が大阪をはじめ近畿全域を襲い、今も修理が追いつかず、ブルーシートを屋根にかぶせたままの状況が多くみられます。

復旧工事もままならないほどの人手不足が叫ばれている中での建設ラッシュをどう乗り切るか、労働者の確保、人材育成に対し、センターが果たす役割は大きいと考えまます。

センターは、本年春には、一九七〇年の大阪万博時に建てられた「あいりん総合センター」から、南海高架下の仮移転事務所に移ります。

将来の本移転に向け、現在、労働者の皆さんに役立つセンターとしての建設検討が進められていますが、仮移転中も、一層お役に立てる職業紹介や就労相談がおこなえるよう「応援しまっせ! あなたのやる気」を合言葉に、職員一同、取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、皆様のやる気を精一杯「応援」することを誓い申し上げます。申上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成三十一(二〇一九)年一月

公益財団法人 西成労働福祉センター

代表理事 内屋幸治

釜ヶ崎口誌

12月7日
あいりんクリーン推進協議会が冬物衣料品無料配布を三角公園で行う。
12月9日
路木でよろず相談会を開催する。
12月20日
西区役所で第36回労働施設検討会議が開催される。
12月21日~24日
動物園前一番街が動物園前一番街商店街で第3回ティップ大阪ストリートを開催する。



ディープ大阪ストリートの様子 2018年12月21日撮影

たずね人

池内 捷二さん(大阪府) 74
 岡田 慶治さん(徳島県) 61
 大城 盛治さん(兵庫県) 35
 平田 克郎さん(大阪府) 55